

データセイバー Proxy 設定説明書

Vol.2.0

株式会社 IMS

1. Proxy 設定

Proxy サーバーの情報は「サービス」タブ→「Proxy 設定」で行います。
初期状態では「Proxy を使用しない」がオンになっています。

The screenshot shows the 'Proxy server設定' (Proxy server settings) page. The 'サービス' (Service) tab is active. In the 'Proxy server設定' section, the radio button for 'Proxyを使用しない' (Do not use proxy) is selected. Below it are four input fields: 'アドレス' (Address) with placeholder 'アドレスを入力' and example '(例: 192.168.1.25, proxyserver.net)'; 'ポート' (Port) with placeholder 'ポート番号を入力' and example '(例: 8081)'; 'ユーザー' (User) with placeholder 'ユーザー名を入力'; and 'パスワード' (Password) with placeholder 'パスワードを入力'. A '設定' (Settings) button is at the bottom left, and a note says '*変更した内容は「設定」ボタンを押さないと反映されません。' (Changes will not be reflected until you click the 'Settings' button).

Proxy が設定されている環境では、「Proxy を使用する」をオンにし、必要な Proxy 情報を入力し、「設定」ボタンを押します。

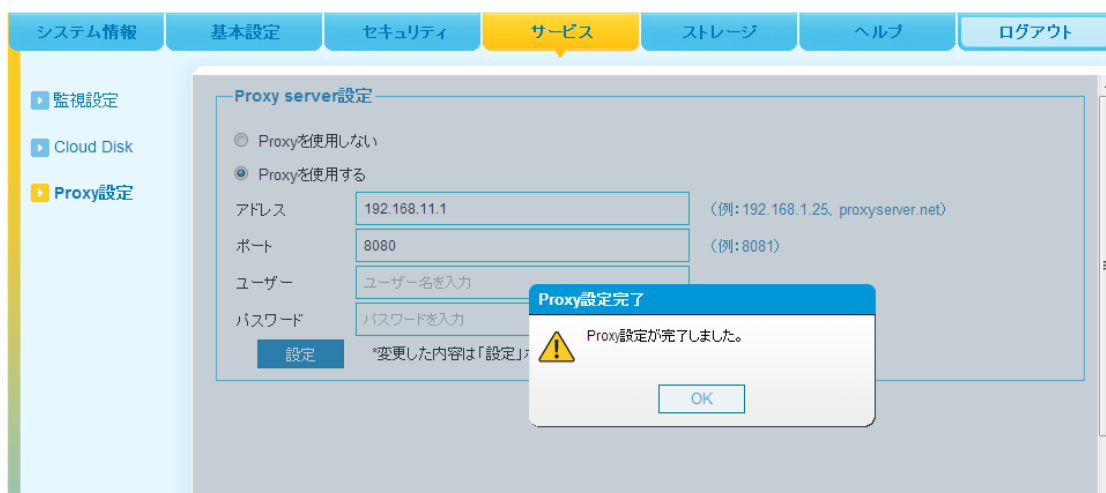
The screenshot shows the 'Proxy server設定' page after configuration. The radio button for 'Proxyを使用する' (Use proxy) is now selected. The 'アドレス' field contains '192.168.11.1' and the 'ポート' field contains '8080'. The other fields remain empty. The '設定' button and note are still present.

項目※1	内容※1
アドレス欄	入力必須。使用できる文字列は RFC2396 に準拠 (:/?:@&=#+\$, 以外の ASCII 文字)。
ポート	入力必須。使用できる文字列は半角数字
ユーザー※2	入力任意。
パスワード※2	入力任意。

※1 入力される場合、Proxy 構築担当者様とご相談のうえ入力を行なってください。

※2 Basic 認証のみのサポートとなります。

「Proxy 設定が完了しました。」というウィンドウが表示されると、設定完了です。



2. Proxy サーバーを通じて正しく通信が行えるかを確認する

Proxy が正しく設定されたかを確認する場合は、Proxy 情報設定後、Cloud Disk の「今すぐバックアップ実行」を実行してください。Proxy サーバーの情報が誤っていた場合、メールが届きません。

ご注意：【Proxy サーバーを経由できる通信について】

本ページで設定する Proxy を経由するのは、CDLB 監視サービスを提供する管理サーバーとの通信、及び Cloud Disk システムとの通信のみとなります。時間設定のための同期サーバー（NTP サーバー）へのアクセスは Proxy 機能の対象外となります。